

- 本日（8月2日）、福島第一原子力発電所3号機使用済燃料プール内からの燃料交換機の撤去作業を実施した。
- 3号機使用済燃料プール内で最大の大型ガレキである燃料交換機の撤去にあたっては、これまで検討してきた綿密な撤去計画（プール内部の状況やガレキの状況の調査、専用の吊り上げ治具の作成、モックアップ試験の実施、その他、様々なリスク対策の準備等）が実を結び、安全に作業を終えることができた。
- 燃料交換機を撤去したことにより、ガレキ撤去作業は大きく進展し、今後の燃料取り出しおよび廃炉に向けての大きな一歩となった。
- 引き続き、燃料取り出しに向けて、使用済燃料プール内のガレキ撤去作業および燃料取り出し用カバー設置作業を進めていく。

※ 3号機燃料取り出しに向けた作業概要や主な作業内容については、こちらのページでお知らせしています。

◇3号機燃料取り出し作業特設ページ

URL：<http://www.tepco.co.jp/decommision/planaction/removal3/index-j.html>

作業実績と作業状況

- 作業開始：8月2日 午前11時55分
※燃料交換機を吊り上げた時刻
- 作業終了：8月2日 午後1時18分
※燃料交換機を地面に降ろした時刻



リモート操作室の状況（作業イメージ）



燃料交換機吊り上げ



燃料交換機吊り上げ（全景）